

令和8年4月14日

滋賀県議会議長 様

氏 名 白井幸則

令和7年度政務活動費に係る収支報告について

滋賀県政務活動費の交付に関する条例第10条第1項に基づき、別紙のとおり
令和7年度政務活動費収支報告書を提出します。

別紙

令和 7 年度政務活動費収支報告書

氏 名

白井幸則

1 収 入

政務活動費 2,401,188 円 (利息 1,188 円含む)

2 支 出

(単位：円)

経 費	支 出 額	備 考
調 査 研 究 費	円	
研 修 費	円	
広 聴 広 報 費	927,976円	
要請陳情等活動費	円	
会 議 費	円	
資 料 作 成 費	円	
資 料 購 入 費	円	
事 務 所 費	661,980円	
事 務 費	円	
人 件 費	1,015,300円	
合 計	2,605,256円	

3 残 余

0 円

(参考様式 4)

会 計 帳 簿

収 入 内 訳	
交付金計	2,400,000 円
利 息	1,188 円
合 計	2,401,188 円

支 出 内 訳	
調査研究費	0 円
研修費	0 円
広聴広報費	927,976 円
要請陳情等 活 動 費	0 円
会議費	0 円
資料作成費	0 円
資料購入費	0 円
事務所費	661,980 円
事務費	0 円
人件費	1,015,300 円
合 計	2,605,256 円

残 余	0 円
-----	-----

(別紙)

支出内訳書

経費	調査研究費・研修費	広報広報費	要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
整理番号	支出年月日	支出金額	摘要
k-494	R7. 4. 10	299, 420円	県政報告㊹令和7年3月30日発行
k-553	R7. 9. 24	152, 460円	県政報告㊹令和7年8月17日発行
k-603	R8. 2. 6	153, 499円	県政報告㊹令和8年1月18日発行
k-621	R8. 3. 27	294, 767円	県政報告㊹令和8年3月29日発行
k-622	R8. 3. 27	27, 830円	県政レポート㊹（裏面制作費）
計		927, 976円	

(注) 1 支出内訳書は、経費の種類ごとに作成してください。

- (注) 1 支出内訳書は、経費の種類ごとに作成してください。
2 経費ごとの合計額と収支報告書の当該使途項目の支出額と一致するようにして下さい。
3 整理番号の欄は、領収書等の添付様式(参考様式1)の整理番号と同じ番号として下さい。
4 証拠書類が「支払証明書」(参考様式2)の支出にあたっては、整理番号欄は「-」としてください。
5 支出金額欄で、按分等により領収書等の額面の金額と政務活動費充当額が異なる場合は、政務活動費充当額を記入してください。

領収書等の添付様式

(注) 1 領収書等は、この様式に添付してください。

2 政務活動に伴う経費とそれ以外の活動に伴う経費との按分が必要な場合は、「按分による支出の場合の記載事項」の欄に、按分の率を記載してください。

3 添付した領収書等の金額のうち、政務活動費として支出する額を記載してください。

(参考様式1)

領収書等の添付様式

使途項目	調査研究費・研修費・ <u>広報広報費</u> ・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
整理番号	k-553		
領収書その他の証拠書類の添付欄			

k-553

支払期日 2025年9月14日

振込金額 304,920円

振込手数料 550円

振込手数料合計 305,470円

振込先 株式会社 Vivitto

振込先住所 東京都中央区銀座1-1-1

振込先代表 佐井親

当行をご利用いただきましてありがとうございます。

株式会社 建設銀行

事業名、使途および内容等	◆広報誌の発行① 発行日令和7年8月17日 発行部数 23,750部 支払日令和7年9月24日 支払額 304,920円 (振込手数料550円を含む) 按分により152,460円を支出		
按分による支出の場合の記載事項	按分の率	1/2	
政務活動費として支出する額	152,460 円		

(注) 1 領収書等は、この様式に添付してください。

2 政務活動に伴う経費とそれ以外の活動に伴う経費との按分が必要な場合は、「按分による支出の場合の記載事項」の欄に、按分の率を記載してください。

3 添付した領収書等の金額のうち、政務活動費として支出する額を記載してください。

(参考様式1)

領収書等の添付様式

使途項目	調査研究費・研修費・ <u>広報広報費</u> ・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費						
整理番号	k-603						
領収書その他の証拠書類の添付欄							
k-603 ご振込日 2026年1月6日 ☐ 振込金受取書 ☒ 振込金受取書 振込口座振替 振込口座振替による振込受取書 (振込手数料受取書) 〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1 株式会社 Vivitto 代表取締役 白井 孝 当行をご利用いただきまして ありがとうございます。 ① 振込銀行 76-1000-0100-0993							
事業名、使途および内容等 ◆ 広報誌の発行② 発行日 令和8年1月18日 発行部数 24,050部 支払日 令和8年2月6日 支払額 306,999円 (振込手数料550円を含む) 按分により153,499円を支出 <table border="1"><thead><tr><th>按分による支出の場合の記載事項</th><th>按分の率</th></tr></thead><tbody><tr><td>政務活動費として支出する額</td><td>1/2</td></tr></tbody></table> 153,499 円				按分による支出の場合の記載事項	按分の率	政務活動費として支出する額	1/2
按分による支出の場合の記載事項	按分の率						
政務活動費として支出する額	1/2						

(注) 1 領収書等は、この様式に添付してください。

2 政務活動に伴う経費とそれ以外の活動に伴う経費との按分が必要な場合は、「按分による支出の場合の記載事項」の欄に、按分の率を記載してください。

3 添付した領収書等の金額のうち、政務活動費として支出する額を記載してください。

(参考様式1)

領収書等の添付様式

使途項目	調査研究費・研修費・ 広報広報費 ・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費	
整理番号	k-621、k-622	
領収書その他の証拠書類の添付欄		

k-621

ご振込日 2026年3月27日 ☒ 振込金受取票 (振込手数料受取票)

振込先 株式会社 vivitto

振込金額 294,767円

振込手数料 550円

振込手数料の金額には、消費税(10%)が含まれています。

上記の小切手等が不渡りとなったときは、振込を行わず、その小切手等は権利保全の手続きをしないでご依頼人へ(またはお受取人を通じて)お返しいたします。

【ご注意】
・振込先銀行へは、受取人名の誤り、預金口座・口座番号を通知します。
・振込後は受取人名等をカナ文字により送付します。
・振込依頼書に記述相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
・(振戻や訂正をされる場合は、別途手数料が必要となります。)
・やむを得ない理由による通帳照会または図印の押印等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
・預金口座振替および払戻請求によるご依頼人本人の名義口座から振替により振込処理を行った場合は「振込受取票」として取扱いします。

当行をご利用いただきまして
ありがとうございます。

株式会社 滋賀銀行

k-622

ご振込日 2026年3月27日 ☒ 振込金受取票 (振込手数料受取票)

振込先 株式会社 vivitto

振込金額 27,830円

振込手数料 330円

振込手数料の金額には、消費税(10%)が含まれています。

上記の小切手等が不渡りとなったときは、振込を行わず、その小切手等は権利保全の手続きをしないでご依頼人へ(またはお受取人を通じて)お返しいたします。

【ご注意】
・振込先銀行へは、受取人名の誤り、預金口座・口座番号を通知します。
・振込後は受取人名等をカナ文字により送付します。
・振込依頼書に記述相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
・(振戻や訂正をされる場合は、別途手数料が必要となります。)
・やむを得ない理由による通帳照会または図印の押印等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
・預金口座振替および払戻請求によるご依頼人本人の名義口座から振替により振込処理を行った場合は「振込受取票」として取扱いします。

当行をご利用いただきまして
ありがとうございます。

株式会社 滋賀銀行

事業名、使途および内容等	
k-621◆広報誌の発行② 発行日令和8年3月29日 発行部数 23,750部 支払日令和8年3月27日 支払額 294,767円(振込手数料550円を含む)	
k-622◆広報誌②裏面版下製作費 支払日令和8年3月27日 支払額 27,830円(振込手数料330円を含む)	
按分による支出の場合の記載事項	按分の率 1/1
政務活動費として支出する額	322,597 円

- (注) 1 領収書等は、この様式に添付してください。
2 政務活動に伴う経費とそれ以外の活動に伴う経費との按分が必要な場合は、「按分による支出の場合の記載事項」の欄に、按分の率を記載してください。
3 添付した領収書等の金額のうち、政務活動費として支出する額を記載してください。

ほんまに
ゆるなちゃん!

ホームページ

Go!
Go!
白井
ゆきのり白井ゆきのり
県政報告会のご案内

場所 クサツエストピアホテル「瑞祥の間」
日時 4月26日(土)
16:00~17:30
(受付 15:00~ 開場 15:30)
会費 無料 ※予約不要
定員 150名(予定)
多数の方のご参加をお待ちしております。

NEW!

対談
NO.1現役大学生と語る
滋賀県が育てる
子どもたちの教育と未来。

滋賀県には、自然体験学習の「うみのこ」「やまのこ」「たんぽのこ」また「ホールの子」など多様な学びの場があります。また、2028年4月には野洲市に県立の高等専門学校を開校予定。時代と共に変わる教育と変わらない教育。滋賀県が育てる子ども達の未来とは。

多様な学びの場と選択肢の提示

白井 まずは、成人おめでとうございます。「二十歳のつづき」に参加して、新たに心の変化はありましたか?
澁谷 ありがとうございます。改めて成人としての自覚と責任を持って行動しなければという思いになりました。

白井 僕も来賓として出席させていただいていましたが、若いパワーがすごいですよね。周汰くんは今年大学3年生、将来は何を目指しているの?

澁谷 教員を目指して、教員課程を履修しています。昨年は10か月間オーストラリアへ留学をしていたので、今後は教育実習などで忙しくなると思います。また、高校生の時からサッカーコーチをしていたので、部活の顧問などにも関わられたらと思っています。

白井 子ども達に関わる職業ですね。子どもの将来には無限の選択肢があり、可能性しかない。でもその選択肢を示してあげるの、教員や大人の仕事であり責任かなと思います。子ども達にどんなことを教えてあげたい?

澁谷 「楽しむ」ということです。そして「楽しむ」の先にもっと知りたいこと、やりたいことが出来たら、自分で行動・活動できるということを教えてあげたいです。

白井 そうですね、いろいろな活動ができるという事を、子ども達も大切にですね。そして興味や関心を持った事は、その子の得意になることが多いから、経験や体験で大事ですね。滋賀県には小学校5年生で、特別支援学校の子も含めて「うみのこ」の体験学習があります。そこでの体験で環境や人との触れ合いに興味を持つ子どもいるので、誰もが体験する貴重な良い機会ですね。

澁谷 いつもの勉強と違って面白かったんですけど、他の学校の子と一緒に食事をしたり、寝る時にみんなでいろいろな話をすることが良い思い出です。そして何といっても「うみのこカレー」が美味しかったですね。他にも琵琶湖の名産品を食べて滋賀県や琵琶湖に愛着を持つ良い体験でした。

白井 滋賀県には他にも「やまのこ」「たんぽのこ」「ホールの子」があるけど体験しましたか?

澁谷 はい、コンプリートしています(笑)。「やまのこ」では金勝山に行って、大きな丸太を切って大変だったのを覚えていますし、「ホールの子」ではミュージカルを見て感動し、しばらくの間友達と真似をして歌っていました。

理系の人材を育てる

白井 滋賀県は「内陸の工業県」と言われていて、工業製品の産出高が日本でも指よりのトップクラスにあります。そこで、県内の理系人材を育てようと野洲市に高等専門学校(高専)の設立計画が進んでいます。国立の高専は全国にあります。滋賀県は県立で設立し優秀な人材を育て、先端研究をされている工場や企業へ繋いでいきたいと思っています。

そこでね、「かがくのこ(仮)」体験ができたら良いと思っています。例えば、今で言う最先端の半導体技術に興味を持つ子どもたちが育ってくると良いなと思っています。澁谷君は理系はどう?

澁谷 まったくダメです。九九までは順調だったのですが、分数や百分率ぐらいから混乱してしまい、その後は完全に苦手科目になりました。

白井 僕もボランティアで勉強を教えに行くけど、算数が苦手な子は数学も嫌いになってしまうよね。でもつまずきがちな百分率を乗り越えた子どもは、算数・数学と好きになり、理系へと進むことが多いみたい。だから小学校のうちに「理系」のことにちょっとでも興味や関心、面白さを感じてもらえると苦手意識もなくなり、好きになってもらえるのかなと思っています。
澁谷 その頃に「かがくのこ(仮)」を体験していれば、将来の目標がまた違ったかもしれませんね。

選択肢を示してあげられる人に

白井 子ども達が一生懸命勉強する理由のひとつは、将来の自分の選択肢を広げるということです。是非、周汰君には子ども達に将来の選択肢をたくさん示してあげられるような教師あるいはコーチになってもらえたら嬉しいと思います。

僕もまた議会を通して、理系人材、科学に興味を持つ子ども達が県内で育っていくように「かがくのこ(仮)」の事業を、次の議会で提案していきます。今日はどうもありがとうございました。

澁谷 はい、頑張ります。ありがとうございました。

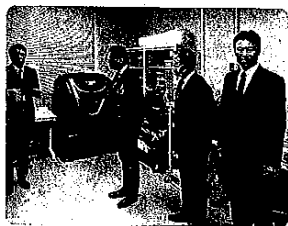


対談の様子は
白井ゆきのりチャンネルで
ご覧いただけます



佐世保工業高等専門学校の視察

滋賀県では、滋賀発で次代の社会を支える高度専門人材を育成するとともに、技術者育成・交流のハブとして地域産業・社会に貢献するため、県立の高等専門学校(野洲市)の開校に向けた準備を進めています。この度の視察では、学校の概要と運営状況などについて質疑、施設の見学等の調査を行うことができました。今後、2028年4月の高専開校に向けて、役立ててまいります。



滋賀県立高等専門学校ホームページ <https://shiga-kosen.usp.ac.jp/>

南湖の「第3大橋」の検討が進んでいます

県内外の各拠点間連携や移動の円滑化、滋賀県の均衡ある経済発展や東西の移動時間短縮等の推進に向けた「琵琶湖を横断する新たな道路(第3大橋)」について、令和4年度から調査研究が進められています。

昨年度は南湖横断ルートの交通需要予測や事業採算性についての検討、長大橋梁や沈埋トンネル等の最新技術の情報収集等が行われました。令和7年度以降は、隣県を含む広域的な経済波及効果等についても幅広く調査研究を進める予定になっております。

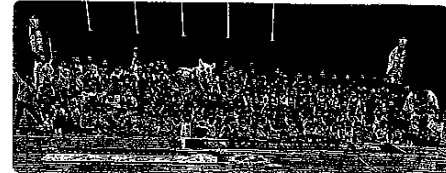
「代表質問の様子」



※イメージ写真

びわスキップスフェスティバル in 草津

子ども達に運動の楽しさを伝えるイベントが草津市立総合体育館で開催されました。びわこ成蹊スポーツ大学の学生キッズリーダーのもと、ボールを運んで集めるゲームやゴーンを倒して起こすゲーム、しっぽとり、キャッチボールなど、子ども達の年齢に合った運動あそびを行いました。219名の参加された子ども達はおもいおもいに体を動かし、笑顔と歓声が溢れる楽しいフェスティバルでした。





県議会議員 白井ゆきのり
13人3人
4人5人
県政レポート



桜の開花の便りに心はずませる季節、皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り有難うございます。さて、いよいよ新しい年度が始まります。先日、閉会した2月議会において、令和7年度の予算が可決成立いたしました。主な予算についてご報告させていただきます。佐賀県も厳しい財政事情の中、不断の行財政改革に取り組みつつ、新しい事業も計画をし、県政を一步一步前に進めようとする予算になっています。県民も県議会議員として、次年度もしっかりと県政の課題に取り組んでいきたい所存です。皆様の声も1つでも多く県政に届け、県民にとって、より良い佐賀県となるよう頑張っておりますので、変わらぬご厚誼をよろしくお願い申し上げます。

令和7年3月吉日

滋賀県議会

白井重則

2025年 滋賀県 新年度一般会計予算 総額 6,462億円 『輝く』今を、ともに生きる!『健康しが2.0』

【滋賀県】2024年度と2025年度一般会計予算の比較

数字は億円。1億円未満を四捨五入しているため、合計があわない場合がある。 国庫支出金

歳入	2024年度 6145億円	県税 1793	その他の 自主財源 1472	地方交付税 1320	634	県債 598	328
	2025年度 6462億円	1950	1516	1360	693	626	317
歳出	2024年度 6123億円	人件費 1238	扶助費 687	投資的 経費 920	その他 762		
	2025年度 6462億円	1254	721	1003	2266		

終極・企画

総務・企画		北部3市長・高島・米沢振興プロジェクト		3億9,000万円	
地震被害想定調査費	4,928万円	公公式ホームページ制作費	金127,000円	中国湖南省駐在員費	1,978万円
CO ₂ ネットゼロ推進費	7億5,531万円	減資の戦略PR	金1,239万円	国際交流推進費	金1,978万円
防災行政無線更新費	1億9,990万円	県立大学運営振興費	3人自給料政策費	自治振興交付費	5億868万円
防災ヘリコプター整備費	2億7,600万円	県立高等専門学校設置費	事業用車の整備費	U/I相談センター設置	684万円
消防学校施設改修	7億6,047万円	私立学校補助費	3億5,331万円	移住相談窓口の設置	537万円
地籍調査補助(17市町)	2億2,700万円	第1次世代型太陽電池購入費	金1,500万円		
わが湖ハイウェイ運用費	3億4,113万円				
CO ₂ ネットゼロ推進費	3億1,603万円				
太陽光発電製品推進費	1億7,183万円				
水素エネルギー推進費	3,338万円				
電子県庁推進費	1億9,141万円				
AI、データ分析、ビジネスシステム活用	1,500万円				
防災カメラ設置事業	1,500万円				

環境・農林水産新

環境・農林水産		新・木育施設「しがモック」新設 近江富士花林公園		水産試験場整備費	
しが農業担い手育成	3億7,616万円	矢橋帰帆島公園遊具費	5,500万円	琵琶湖博物館研究・運営費	8億2,400万円
新設担い手確保		ナトリウム・ジウム開館			
しがの水田総合対策費	3億570万円	水草刈取り	2億1,471万円	水の渾濁水質改善	1,460万円
しらみずブランド化		早崎内湖再生	1億7,345万円	早期群落保全費	2,944万円
環境にたどり農業推進	5億2,247万円	リジャーボード対策費	1,923万円	「世界湖沼の日」推進費	1,284万円
しが農業遺産（プロジェクト）推進	2,453万円				
競争力対策費	2億4,469万円	肉用牛振興対策	1億9,581万円		
北部農業推進費	2,550万円	キャットレステーション運営など			
高鳥のこりープロジェクト		畜産経営支援費	3億1,585万円		
土地改良事業費	67億1,586万円	食肉流通推進	6億4,600万円		
琵琶湖湖沼生産力向上研究費	691万円	水産物流通対策	3,940万円		
森林づくり事業	15億2,777万円	有害外來魚ゼロ作戦	2,500万円		
少子化若く子育て、水利用補助（約3,379万円）		ウエス資源維持対策	3,752万円		
森林組合経営支援費	1億4,025万円				
造林公社償還金	29億6,520万円				
伊吹山保全対策	1億円				
巨樹・巨木保全 高鳥・杉野・丹生地区	770万円				
鳥獣害対策	2億9,748万円				

教育・文化スポーツ

教育・文化スポーツ		「幻の安土城」プロジェクト 1億3,128万円	
新 安土城跡城450年事業 817万円		「彦根城」世界遺産推進 2,800万円	
県立高校校舎建設費 32億2,927万円 草津、守山北、北太夫、石山、美江3区、湖南南麓		新琵琶湖文化館整備 20億4,432万円 (大津市内) PF設計業務に びのびホール管理運営費 9億2,315万円	
県立高校照明LED化 2億2,889万円 特別支援学校建設 21億7,971万円		滋賀県文化立産業 交流会館管理運営費 3億1,960万円	
北太夫養護学校増築・照明設備のLED化 野洲、野洲養護学校増築に伴う養護学校の新設		県立美術館展覧会開催費 1億5,600万円	
スクールサート スタップ配置 小2級、中9級 1億3,455万円		指定文化財助成費 1億3,431万円	
スクールカウンセラー設置 1億9,197万円		湖底水中遺跡発掘事業費 881万円	
県立学校ICT環境整備 4億2,600万円		学習遊びのこ活動 132回102施設 4億7,956万円	
高校奨学金口座付費 4億2,819万円		部活動指導員配置 2,900万円 高校(56校)・中学(172校)	
高校魅力化推進費 守山北・伊香 1,000万円		部活動地域移行改革支援 6,779万円	
DX/IT導入推進費 1億700万円 守山、石山、湖田工場、因幡情報、彦根、他			

子ども・子ども・子ども関連予算

子育て環境づくり 6億1,624万円
 滋賀で家族になる事業 子ども子育て交付金 (19市町4億円) 
 滋賀で誕生ありがちな事業
 子ども食堂支援事業

利用しやすい保育所づくり 36億7,221万円
 保育対策(18市町) 5億5,040万円
 地域子育て支援(19市町) 27億1,857万円
 保育士サポート支援 2,902万円
 給食費負担軽減支援 2億3,898万円 

SNS 活用子どもと親の相談事業 **1,495万円**
 放課後児童クラブ支援推進費 **7,756万円**
 児童虐待防止早期発見対策費 **3,878万円**
 フリースクール取り組み支援 **1,920万円**
 母子保健対策 **1億6,465万円**
 妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援
 ひとり親家庭給付費 **1億4,572万円**
 ひとり親家庭福祉費 **4億5,219万円**

新 子育て支援部(こども、婦人、権利室) 企画課 企画係

『大阪・関西万博』、『国スポ・障スポ』関連予算 邦 国スポ、障スポ

大阪・関西万博推進費 1億7,900万円
競技力向上対策費 7億9,742万円
観光活性化費 インバウンド向上費
選手大会参加費 1億6,970万円
8,566万円 8,398万円
施設整備費(彦根スポーツ公園他) 13億212万円

大会負担費 120億円



十木・交通

土木・交通		道路関係公共事業	河川関係公共事業	砂防関係公共事業	
		259億5,649万円	124億2,291万円	43億2,717万円	
都市公園事業		3億3,597万円	直轄河川整備	1億7,229万円	交通安全推進費2億5,622万円 道路除雪費8億6,394万円 管内橋道路負担金100億円 (国道161号・1号・8号)
スマートロード・スマート交通(国田公園・奥ひまわり公園)		(新田川・野洲川・大戸川など)			
道路名	工事内容	河川名	工事内容		
浜街道(柳山田町)	道路拡張・歩道整備	草津川(矢部町・磯岡町)	浸漬		
山手幹線(山寺町・馬場町)	新設/バリエース	北川(矢倉・野路)	天井川切下げ		
片岡栗東線(長束町)	歩道・交差点改良	旧草津川(区部1)(北山田町・下笠町)	河内町公園整備		
浜街道(下笠町交差点)	道路拡張・歩行者信号機	帯帆島中間水路(矢部町)	人工水流実証試験		
浜街道(北大貫町・下笠町)	道路拡張・歩道整備	水草除去(下笠町・海岸)	根こそぎ・表層刈取り		
計画道路平野南笠線(狭沢区大東町)	道路拡張(4車線化)	公園名	工事内容		
近江八幡大津線(下物町・道の駅)	駐車場拡張	琵琶湖湖岸緑地(矢部町・津町1)	水洗トイレ・上下水		
浜街道(志那中町)	歩道橋改修	琵琶湖湖岸緑地(志那町・志那1)	水洗トイレ・上下水		
大津船登川長浜線(津川)	橋梁修繕	帯帆島公園(矢部町)	遊具更新		
草津平山線(矢部町)	新草津川大橋修繕				
近江八幡大津線(新浜町・下笠町)	ピッチャー自転車通行帯				

「近江鉄道」再構築 2億2,912万円

近江鉄道再構築 2億2,912万円
地方バス対策 2億6,603万円
鉄道整備促進事業費 6,069万円
 常陸高萩線改修 3,656万円 草津線 269万円
 湖北バス道路拡充推進 574万円 湖西線 67万円
大津港防犯整備 2億7,194万円
 長浜港1期 2,410万円、彦根港1期 1,302万円
大津港照明LED化 1億9,000万円
 建設業者指導育成 3,407万円
 タクシーアプリ拡大事業 1,827万円
 (甲賀市・栗東市・彦根市・日野町)
 (甲賀市・栗東市・彦根市・日野町)

厚生・産業

厚生・産業		商工会、商工会議所活動費 14億6,266万円		財源不足 104億円	
地域医療総合確保 32億5,346万円		中小企業団体中央会補助金 1億1,299万円		基金取崩 48億円	
効率的に質の高い医療体制構築		女性活躍推進費 1億4,446万円		県債発行 56億円	
救急医療対策補助金 3億5,090万円		新産業立地開発事業特別会計 2億円		借金(県債発行額) 6,800億円	
県立生涯学習、大津市立、長浜市立		新しがテックイノベーション創出事業		貸付金(臨時財政対策債以外)	
県立総合病院事業繰出金 49億2,586万円		半導体企業誘致へ 3億3,781万円		預金(基金残高) 317億円	
がんばる医師応援補助 1億8,500万円		水環境ビジネス推進事業 3,999万円		預金(基金残高) 317億円	
(1名約300万円)		バernalビズネスサポート事業 1,023万円		(令和6年度未見込)	
看護職員確保対策 1億7,257万円		持続可能な物流支援 7,845万円		モーター	
障害者福祉対策事業費 15億7,436万円		経営改善・人材確保		ボート競走事業	
障害福祉職員0.2%給料支延経費		レカディア大学推進運営費		事業営業収益目標	
医療福祉拠点整備 10億9,577万円		ここ滋賀推進事業費 2億300万円		706億8,810万円	
介護総合対策費 9億9,336万円		観光イベント推進		令和7年度県一般会計	
ロボット、ICT導入支援		びわ湖温泉大会など 3,000万円		当初予算に繰入 15億円	
障害者自立支援費 132億6,255万円		大河ドラマ		新幹線新駅	
生活保護費 12億2,728万円		観光客誘致事業 4,000万円		地域振興事業費	
自殺対策費 5,016万円		観光振興推進費 4億7,644万円		758万円	
動物保護管理推進費 8,845万円		シガハム観光、大河ドラマ発信			
平和祈念館事業費 7,452万円		国際観光、観光と経済			
陶芸の森事業費 1億8,813万円					

警 察

警察 3年間で90名の警察官増員
新 60名の警察官増員(過去最多)
警察署、交番新整備 1億3,743万円
事業費 7,200万円
金沢市、金沢市、金沢市

自由民主党 滋賀県議会議員団 県議

新 滋賀県政

ドゥー 編集・発行

みなさまの
暮らしを豊かに。

編集・発行／自由民主党滋賀県議会議員団

●委員長 ●副委員長

井狩辰也
いかり たつや

柴田清行
しばた きよゆき
総務、企画、公室常任委員会
建設、森林、防災対策特別委員会

村上元庸
むらかみ げんよう
厚生・産業・企業常任委員会
議会運営委員会

田中英樹
たなか ひでき
文部・土木・警察常任委員会
環境・森林・防犯対策特別委員会

谷口典隆
たにぐち のりたか
環境・麗水常任委員会
行政・医療福祉対策特別委員会

小河 文人
おがわ ふみと
総務・企画・公室担任要員

桐田真人
まいた まこと

桑野 仁
くわの ひとし
厚生・産業・企業常任委員会
議会運営委員会
招入・購入委員会・資料委員・議案調査委員

本田 秀樹
ほんだ ひでき
環境・農水常任委員会 ●
地方創生、公共交通、農村振興委員会

重田 剛
しげた たけし
総務・企画・公室常任委員会
行財政・医療福祉対策特別委員会

谷 成隆
たに しげたか
教育・子ども若者常任委員会
地方創生・公共交通対策特別委員

白井 幸則
しらい ゆきのり
総務・企画・公室常任委員
地方創生・公共交通・観光振興課

菅沼利紀
すがぬま としのり
教育・子ども若者常任委員
行政・医療福祉関係委員

海東英和
かいとう ひでかず
環境・湧水常任委員会
国会運営委員会●

有村 國俊
ありむら くにとし
教育・子ども若者常任委員会
議会運営委員会

加藤 誠一
かとう せいいち
副議長
環境・水常任委員会

川島隆二
かわしま りゅうじ
会派代表
厚生・産婦・企業党幹事長

奥村 芳正
おくむら よしまさ
文部科学・土木・警察常任委員会
国会運営委員会

目片信悟
めかた しんご
議長

周防清二
すおう せいじ
厚生・産業・企業常任委員
監査委員(国会選出)

代表質問

6月定例会議

いよいよ国スポ9/28～障スポ10/25～
入所高所の質問に徹しました。

質問者 村上 元庸 議員

1. 滋賀県防災対策の推進に関する条例に基づく取組について
2. 大学連携の現状と今後の取組方針について
3. 今後の行政財源運営について
4. 「わたしHGA輝く国スポ・陳スポ」の成功に向けて
5. 強韧かつ持続可能な下水道システムの構築について
6. 平和への取組について
7. 保育人材の確保について
8. 中小企業の「稼ぐ力」の強化について
9. 観光誘客・振興について
10. 水産産業の直面する課題について
11. 水田農業の推進について
12. 道路整備事業の推進について
13. これからの滋賀の教育行政について
14. トリプルA戦略について

Q 大会のレガシー継承・将来への活用にあたり、どのようなことを思慮しているのか伺う。

A 大会で活躍いただく選手や指導者が、滋賀の地に残り、子どもたちを始め、県民にスポーツの魅力を伝え、様々な形で県民のスポーツ活動の充実に貢献いただくことを期待いたします。

また、大会を支えていただくボランティアの皆さんには、引き続き大規模大会等、様々な機会でも活躍していただきたいと思います。

本大会に向けて整備を進めてきた施設がよきまきは、各種競技の実施にとどまらず、大規模大会の誘致やプロスポーツでの活用などを積極的に進め、多くの人がスポーツを「する・みる・支える」場としての賑わいを創出していきたくと存じます。

両大会を通じて得られる有形無形の様々なレガシーは、これからの滋賀にとって貴重な財産でございます。将来に向けたレガシー創出のための取組を全庁あげて推進し、健康しがの実現に向けて、全力を尽くしてまいりたいと存じます。

「わたSHIGA 輝く国スポ・障スポ」の成功に向けて

Q 現在把握している大会に向けた課題への対応と準備状況、
更なる機運醸成に向けた取組について伺う。

■ **A** 開催に向けましては、国スポリハーサル大会などを踏まえ、大会運営やおもてなしの準備を着実に進めており、警備や熱中症予防など、本番を想定した対策に取り組んでいるところでございます。

■ **加** ましては、陸スポリハーサル大会では、悪天候下での開催判断や、運営スタッフやボランティアの活動等について課題や改善点を再認識し、対応策を講じていると伺っています。

大阪・関西万博の期間との重疊がかなり心配しておりました宿泊施設
やバス確保につきましても、県内のホテル・旅館などの宿泊施設
やバス会社等の御協力により、おかげさまで概ねの目標が立ってま
いりました。

更なる機運醸成に向け、JRの駅など街を大々装飾で彩るシティ
ドレッシングを展開いたしますと、また、100日前イベントとし
て平和堂HATOUSTASJIA周辺の一斉清掃を実施いたしますほか
、市町におきまして炬火(きょか)イベントや大町期間中の情報
発信なども企画されております。県民や企業、市民の皆様にも協賛
力いただきながら、オール滋賀で大会を盛り上げてまいりたいと存
じます。捉えているところではあります。全国大会と日本代表等の合宿の開催
に向けて、行政との調整活動を展開してまいりたいと思います。

【Q】国スポが、陸スポの将来を展望し、どのような大会を目指しているのか伺う。

【A】昨年の佐賀大会では、自由で楽しさあふれる開・閉会式など、新しい大会として様々なチャレンジが行われたところまでです。これらの取組を滋養らしく進化させることに加えまして、環境配慮の実践など、滋養らしくではの取組を通じて大会に臨むすべての人が光り輝く大会となることを目指しております。

公共交通機関の積極的な活用やマイボトル持参など、大会を通じて環境を考える機会が根付き、また、ボランティアの皆さんの活躍が、スポーツを支える文化の醸成につながるものと確信しております。そして、これらの思いは、後々の大会にも受け継がれていくものと考えております。

県民の皆様と一緒に、滋賀ならではの魅力と感動をつくり出し、湖国で生まれた感動が、両大会に関わるすべての人の心に刻まれ、将来にわたって引き継がれるよう、残された期間で着実に準備を進めてまいりたいと存じます。

❶ 両大会に挑む滋賀県選手団や常同者へのサポート体制と目標達成に向けた決意を伺う。

A 本県選手団へのサポートは極めて重要であり、例年ない規模で随町ことになる今年度は、特に練習が必要だと認識しております。
国・県に向けましては、日頃の練習から医学科学的なサポートの充実を図りますとともに、本番では各競技に必要なコーチやトレーナーをすべて配置できるような支援し、選手のコンディション維持やパフォーマンス向上につけてまいります。

医師として村上先生にはいろいろなお世話になっておりまして、心から感謝申し上げたいと思います。

また、障子の選手回りは、大規模な大会への参加経験の浅い選手が多いことから、選手を想定した練習機会の充実を図りますとともに、大会当日の選手間の移動や身の回りの支援など、障害特性に応じたサポートを行うことで、選手の皆さんのリラックスして競技に臨めるよう配慮してまいります。

これら質の高いサポートを通じて、選手の皆さんが自信を持って本番を迎え、持てる力をすべて出し切っていただくことで、目標である国スポ総合優勝と、障スポ全種目での本県選手の活躍の実現を目指してまいります。

令和7年度友好団体政務調査会

友好団体のご要望を頂戴しました！

合計67団体からの要望を5月26日～6月6日のうち8日間に渡って承りました。頂いたご要望については実現に向けて誠意努力いたします。また県内全19市町からの要望を承る令和7年度都市別政調会を7月29日～8月8日の日程で実施いたします。県内すべてのみなさまの声が県政に反映されるよう頑張ります。



県政レポート

VOL.21

Go! Go!
白井 ゆきのり

4/26 (sat) 県政報告会

“8つの取り組み”について、
進捗状況を報告させていただきました。

県政報告会には、多くの皆様にご参加いただき、誠にありがとうございました。
今後も皆様からいただいたご意見・ご要望を大切に、全力で取り組んでまいります。

1 草津養護学校の分離新設

知岐併置の特別支援学校の新設が決まりました。
設置場所は守山市金森町の湖南幹線沿いの約3万㎡の敷地です。

令和7年度中に造成工事の設計に着手し、令和9年度に建設工事に着手できるのではないかと思います。

2 医療的ケア児の支援と
小児保健医療センターの新設

滋賀県立小児保健医療センターが県立総合病院に統合され、今後センターの移転新築が予定されています。そこで医療的ケア児の親の会「めでいっこ親の会」から聞き取りを行い、滋賀県病院事業庁など関係機関との意見交換を実施しました。引き続き、より良いセンターになるように取り組みます。

3 先端技術研究と企業誘致の取組み

滋賀県は立命館大学半導体応用研究センターと連携し、先端技術研究に取り組んでいます。滋賀県工業技術総合センターと立命館大学のセンターを拠点とし、国の補助を活用して施設整備を進めています。

今年度は特別委員会ですといった取り組みの根拠となる条例を作ります。

4 「全国都市緑化フェア」開催

このフェアは来場者100万人、経済効果100億円が見込まれるビッグイベントです。令和7年2月に草津が開催誘致の意向を表明し、本年度から関係機関との打合せが始まりました。秋篠宮家をお招きするイベントですので、準備には時間と努力が必要ことから、2030年頃の開催を目指すのが現実的と考えられます。

5 科学技術体験「かがくのこ」の導入

子ども達の科学への興味を育み、理系人材の育成につなげるため、義務教育段階での科学技術体験の導入を提案しました。

そして福永教育長の答弁より「かがくのこ」と名付けられ、県内で実施されていくことになります。

6 第3大橋

第3大橋は、びわ湖大橋・近江大橋に次ぐ、琵琶湖の東西をつなぐ交通網の整備構想です。

令和7年2月の定例会議において、三日月知事が「設置場所には南湖で検討、令和7年度から事業形態や工法の研究、エリアを広げた経済効果についても検証する」と答弁されました。今後は道路整備課や滋賀県道路公社を中心に具体的な検討を進めてまいります。

7 平野南笠線

令和5年度から令和14年度を計画期間とする「滋賀県道路整備アクションプログラム2023」に「平野南笠線」が追加されました。国スポ開催までに、山手幹線からダイハツアリーナまでの4車線化が完成予定です。

その後、名神高速道路を越えていく大規模な工事です。さらには平野南笠線の新交通の専用レーン設置についても検討してまいります。

8 旧草津川の区間1の整備

旧草津川跡地の第1区間に芝生を張り、グラウンドゴルフのコースとしてご利用いただける環境づくりに取り組みました。併せて、フェンスや階段などの整備も進めており、地域のシニアの皆さまが安心して安全に楽しめるよう、できるだけ早期に整えてまいります。

と挨拶

残暑の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。今年は6月早々に梅雨が明け、例年になく良い夏となっております。どうか熱中症対策を万全に、お身体ご自愛くださいますようお願い申し上げます。

さて、皆様の温かいご支援のおかげをもちまして、県議会議員2期目の当選から早くも2年が経過いたしました。皆様の一票一票の重みを胸に、地域の声に真摯に耳を傾け、寄せられたご要望の実現に引き続き全力で取り組んでまいります。

今年度は地方創生・公共交通対策特別委員会委員長を拝命し、総務・企画・公室常任委員および政務調査会委員にも選任されました。これまでに培ってきた経験を活かし、より一層積極的に活動してまいります。今後とも変わらぬご支援とご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

まだしばらくは暑さが続くとのこと、どうか体調管理には十分ご注意くださいませ。

令和7年8月吉日

滋賀県議会議員

白井 幸則



「8つの取り組み」
の詳細は
Instagramで
ご覧いただけます。
ぜひフォロー
お願いします！



地方創生・公共交通対策特別委員会 県内行政調査

7月23日、彦根市にある株式会社 SCREEN ホールディングス 彦根事業所を訪問し、調査を行いました。

株式会社 SCREEN ホールディングス 彦根事業所は、半導体の洗浄装置について世界トップシェアを誇る同社の主力工場で、半導体の需要拡大に応じた設備投資を続け、生産能力を高めておられます。

本県経済の発展には、企業の稼ぐ力を高め、特に成長が見込まれる分野への設備投資や次世代技術の開発に投資を行っていく必要があると考えます。今後、委員会で議論していく上で、非常に有意義な視察となりました。

本委員会では、今後とも多面的な調査研究を実施し、効果的な政策提言を行えるよう、努めてまいりますので、

県民の皆様
御理解と御支
援を賜ります
よう、よろし
くお願い申し
上げます。



2025大阪・関西万博 滋賀県ディ

7月24日の万博の滋賀県ディ「びわ湖サマークルーズ」に合わせて、自民党の会派研修で「大阪関西万博」へ行ってきました。

EXPO ホール「シャインハット」で開催された滋賀県ディのイベントは、学習船うみのこに乗船して、大津港を出港するところからスタートです。延暦寺の「不滅の法灯」と天台声門、草津市下笠町の「サンヤレ踊り」などが披露されました。

大変多くの方が、来場くださいました。私たちも、もっと滋賀県の良さをアピールしていきます。



第42回 全国緑化フェア視察

4月23日から岐阜県で開催された「第42回全国緑化フェア（ぎふグリーン・ライフフェスティバル2023）」は、来場者200万人を記録し、6月15日に閉幕しました。

期間中、草津市・栗東市・野洲市の県議会議員で視察を行い、「自然と私たちの暮らし（グリーン・ライフ）」をテーマにした多彩な取組を体感しました。

令和4年より関係団体や市町との調整を重ねており、いよいよ滋賀県開催に向けた本格的な準備の段階に入っています。



代表質問

11月定例会議



3日月知事3期12年の成果を質す!!

きりた まこと
質問者 桐田 真人 議員

滋賀地域交通計画といわゆる「交通税」について

Q 県境をまたいで運行する事業者の経営的な負担の軽減のために、県民に税負担を求めることについて、認識を問う。

A 交通事業者を守ることを目的として、経営を直接的に支援するために県民の皆さまに新たな負担をお願いすることは、ご理解をいただくことが難しいのではないかと考えます。

一方、通勤や通学などで県境を越えて移動している県民もおられることから、「県境をまたいで運行している」とことのみをもって県税を財源とした事業の対象にふさわしいとは思いません。大切なことは「より良い暮らしを実現するために、みんなでいっしょに考えていくことが自治の観点からも重要だと考えております。広域交通も含めた本県の地域交通のあり方について、具体的にどういった施策のために、どのような負担をお願いすべきなのか、丁寧に説明と議論を積み重ねてまいりたいと存じます。

Q 市町に対して財源の負担を求めるのか、市町との役割と負担分担をどのように考えているか、伺う。

A 施策の役割分担について、大きくは、広域行政である県は交通軸をはじめとする県域全体のグランドデザインを描く役割を担い、最も住民に近い市や町は地域内を移動する交通網を主に担うものだと考えております。

また、人々の移動は市町域を超えて行われており、デマンド交通の

今後の人口減少の進展や物価上昇を踏まえ、地域交通を「維持」することにも大きな負担増が見込まれるところであり、運賃の見直し、新たな国費獲得、新たな支援スキームの構築に向けた国への提案、要望などを行いますとともに、現行の税収を基盤とする既存の財源で対応する努力が必要だと考えております。

また、これまで数々の財政構造改革を行ってまいりましたものの、本県の財政状況は、100億円前後の恒常的な財源不足に加え、社会保障費や公債費等の義務的経費が増加基調となる厳しい見通しですが、毎年度の予算編成を通じて不断の見直しなどにより、財源確保に努めてまいっている所でございます。

Q 知事は任期中に「交通税」を導入したいのか。

A 地域交通計画や財源のあり方については、これまでから、県議会や県民の皆様から様々なご意見をいただきました。

フォーラムの開催、ワークショップの開催などを通じて多くの御意見もいただいております。先週11月26日に「新たな税のふさわしい制度」について税制審議会に諮問を行ったところ、公共交通は生活の基盤であり、利用する人もしない人も便益があるというご意見や、新たな税の収取規模や必要性が伝わりにくいというご意見も頂いており、計画づくりや税制の議論に取り入れてまいりたいと存じます。

今回の諮問に係る審議は、今年度中に一旦、中間答申という形で取りまとめ頂き、答申を踏まえ、議会の皆様とも議論を重ねた上

で、新たな税に関する一定の絵姿を県民の皆様にお示しすることは私の責任であると自覚しているところでございます。

県政運営について

Q 知事が県政を担当してきた約12年間を長期政権と捉えた場合の県庁組織運営全般と職員個々の意欲に与える弊害についての認識は?

A 約12年の就任期間を通し、県庁の組織運営や働く職員の意識に知事である私の考えや姿勢が少なからず影響を及ぼしている可能性、これは良い意味でも悪い意味でもあると認識しております。そのため、私と職員の間で十分議論ができていないのか、独断専行になっていないのか、常に自らに問いかけているところでございます。また、「何のために、誰のために、私は今、滋賀県職員として共に働いているのか」、職員同士で、時に私も交わり議論して、滋賀県職員の志(バーパス)として定め、職員が主体的に考え、積極的に行動することに現在取り組んでいるところでございます。

「琵琶湖とくらしを守る。三方よしで笑顔を広げる。豊かな未来をともにつくる。」というこのバーパスを掲げる滋賀県庁として、仕事の意義を共有し、県民利益を最大化できるよう引き続き取組を進めてまいりたいと存じます。

Q 合理的政策遂行のためにどう指揮運営してきたか

A 長期的に先を見通す視点と、リアルな今を見る視点を併せ持つことが必要だと考えており、セクションごとの、部局ごとの役割と専門性に基づいた業務遂行に努めつつ、新たな施策の検討や機動的な体制づくりに取り組んでおります。

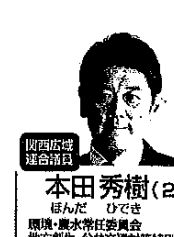
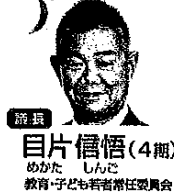
また私自身、知事としては勿論、人間として俯瞰した立場から様々な問いを投げかけ、みんなで考えることを大事に指揮運営を行っています。

この約12年の間には、未曾有の経験でありましたコロナ禍をはじめ、様々な情勢変化があり、従来のような組織の枠組みや、やり方は乗り切れない事態に何度も直面してきておりますが、おかげさまで、県議会の皆様との信頼関係でありますとか、県内市町との連携、色んな団体との連携、協働の枠組みというのは、一定、構築できているのではないかと考えております。

また、年度途中におきましても、機動的な人員のシフトを行いますとともに、目的ごとに部局横断の本部やプロジェクトチームをつくるなど、私も先頭に立ち、限られた行政資源を、県民の利益の最大化に向けてに努めてきております。

今後も、私自身、座右の銘といたします「着眼大局、着手小局」の姿勢を持ち続け、体現し、みんなで議論をしながら、県民の皆様への期待に応えていく県政運営を行ってまいりたいと存じます。

大津市



ほんまに やらなやかん!

VOL.22



ホームページ



YouTube



Facebook



Instagram

県政レポート

白井 Go! ゆきのり Go!



令和7年12月定例会議において、以下の項目について質問をいたしました。

【福祉作業所の就労収入について】 【幼児期教育・療育について】

Q: A型事業所の「事業廃止」の要因について伺う。

A: <障害福祉課>

令和6年度の障害報酬改定により事業所の生産活動に対する評価が見直されたことから、報酬が減額となり、経営が圧迫されたものと承知しております。

Q: 滋賀県障害者プラン2021の目標である平均工賃の金額に修正が必要ではないかを問う。

A: <障害福祉課>

ご指摘のとおり物価上昇等の観点からも、B型事業所を利用する障害者の工賃向上にも引き続き取り組む必要があると考えてございます。

令和8年度には、新たな障害者プランの策定を予定しております。国の基本指針に沿いつつ、実質的な所得向上を図るという観点を踏まえ目標を検討してまいりたいと考えてございます。

Q: 工賃目標の達成に向けた県庁における発注拡大への取り組みについて伺う。

A: <障害福祉課>

今年度、企業や県・市町といった発注側のニーズと、事業所のシーズとのマッチング交流会を実施する予定をしておりまして、県自らが率先して発注拡大に向け努めますとともに、ふるさと納税の返礼品としての活用を関係部局と検討するなど、創意工夫を凝らし工賃向上に資する様々な施策を更に講じてまいりたいと考えてございます。

障がいのある方が、自立した社会生活を送ることができるよう取り組みます。



広島大学 半導体産業技術研究所へ視察

国内最高レベルの環境をもつ広島大学 半導体産業技術研究所を視察し、最先端の研究設備や、産学連携による人材育成・技術開発の取り組みについて説明を受けました。

研究所では、次世代デバイスの開発や高度技術者の育成が進められており、その先進性は国内外から高い注目を集めています。

今回の視察を通じて、滋賀県における半導体関連産業の発展可能性や、今後の技術導入・企業誘致に向けた有意義な示唆を得ることができました。

今後も、先端技術分野の推進と地域産業のさらなる活性化に向けて取り組みを進めてまいります。



Q: 幼児期の架け橋期の課題について伺う。

A: <幼小中教育課>

これまでのモデル事業の成果をもとに、幼児教育施設と小学校が連携し、互いの保育・教育の理解を促してきたところです。さらに、小学校区において、保育者と小学校教員が、共通の視点を持ち、「架け橋期カリキュラム」を協働して作成する取組を進めているところで、今後さらに、カリキュラムに基づく実践の充実や、その後の検証・改善を進め、架け橋期における学びや生活の円滑な接続に取り組んでまいりたいと存じます。

Q: 障害がある幼児の幼児教育の状況について伺う。

A: <障害福祉課>

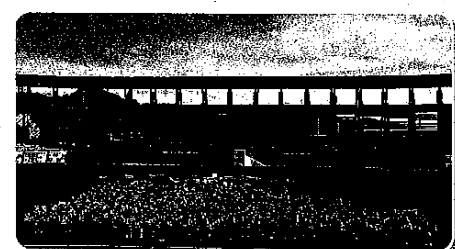
特別な支援が必要な児童につきましては、幼児教育・保育施設に籍を置きながら、市町の児童発達支援センターなどの療育機関で個別の支援プログラムによる支援を行っております。さらに、重度の医療的ケア児など、より専門的な支援が必要な幼児については、県で設置している「県立総合病院療育センター」におきまして、障害特性を踏まえたより専門的な支援を行っております。

Q: 10年先、20年先を見据えて滋賀県の「療育のあり方」について伺う。

A: <障害福祉課>

市町のニーズや状況に応じ、適切に支援できる広域的拠点としての機能と、医療的ケア児など医療との連携等のより専門性の高い療育ができる機能を持つ療育センターを設置することで、障害のある児童やその家族が希望を持ち、安心して暮らせる滋賀を目指して取り組んでまいりたいと考えてございます。

「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」大成功!!



昨年開催された「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」は、県民の皆さまをはじめ、多くの関係者のご協力により大成功のうちに閉幕いたしました。

滋賀県は、「びわこ国体」以来44年ぶり2度目となる男女総合優勝(天皇杯獲得)!!さらに女子総合優勝(皇后杯獲得)を獲得する歴史的快挙を達成しました。

国スポ正式競技では、金メダル35個・銀メダル32個・銅メダル27個の合計94個、障スポ正式競技では、金メダル87個・銀メダル53個・銅メダル34個(うち団体競技1個)の、合計174個のメダルを獲得されました。

滋賀県選手団の皆さん、ここまで尽力された全ての皆さん、本当におめでとうございませう。そして、感動をありがとうございました。

ご挨拶

新春を迎え、皆様にはお健やかに過ごされることとお慶び申し上げます。旧年中は格別のご厚情を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年は高市早苗総理大臣が就任され、国政の新たな歩みが始まりました。高市総理には令和7年に草津へお越しいただき、ご講演を賜りました。

今後の国政においてもその手腕を存分に発揮されることを期待しております。

私は昨年より、地方創生・公共交通対策特別委員会委員長として、先端技術研究や企業誘致の基盤となる「条例制定」を目標に取り組んでまいりました。

本年も引き続き、地域課題の解決と県勢の発展に全力を尽くしてまいりますので、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

皆様にとりまして、本年が素晴らしい一年となりますよう心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和8年1月 吉日

滋賀県議会議員 白井幸則

自民党かつ 2026 市民講座

時局講演会 2/7(土)

自由民主党 総務会長
参議院議員(滋賀県出身)

有村 治子氏

無料
要事前申込

時間 午後1時30分～3時30分 受付:12時30分～

場所 草津市立草津アミカホール

申込方法 申込フォーム又は下記E-mail・電話
FAXにて事前申込。

申込締切 令和8年1月23日(金) [定員300名]

主催 自由民主党草津支部連絡協議会

申込フォーム

草津手をつなぐ育成会

理事長 中島 由里子さんに
お話を伺いました。

NPO 法人草津手をつなぐ育成会とは、さまざまな障がいを持つ方々が地域の中で自立し、安心して共に暮らせるよう、福祉・教育・労働・権利擁護などに関する支援事業を行い、活力ある地域社会の実現に寄与することを目的として活動している団体です。

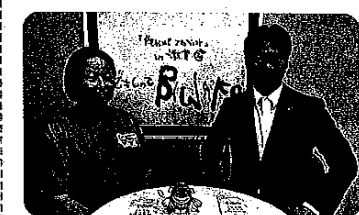
また、一人でも多くの方に知的・発達障がいについて理解を深めていただきたいという想いから「びわこ☆めだか隊」を結成し、特性を知っていただくための6つの疑似体験プログラムを提供されています。

今後も、障がいのある方々への理解がさらに広がるよう、共に取り組んでまいりたいと思います。対談の様子はYouTube(ゆきのりチャンネル)でご覧いただけます。

動画は、こちらからどうぞ!!

ゆきのりチャンネル

滋賀県手をつなぐ育成会 HP <https://shiga-ikuseikai.jp/>
「びわこ☆めだか隊」の活動ブログ <https://biwakomedaka.blogspot.com/>



ほんまに やなあかん!

VOL.23



ホームページ YouTube Facebook Instagram

県政レポート

白井 Go! ゆきのり



令和8年2月定例会議において、教育長に以下の質問をいたしました。

「滋賀県特別支援教育推進計画」について

※質問の全容は、滋賀県議会ホームページより会議録が視聴できます。

Q：実施プランの成果について伺う。

A：平成28年度から令和7年度の10年間で、特別支援教育コーディネーターがすべての小・中・高等学校において指名され、個別の指導計画が作成率が上昇し、計画に基づく指導支援が広がりました。また、インクルーシブ教育システムの構築をめざし、令和4年度から特別支援学校と小学校の双方に学籍を置く副籍制度を制度化し、希望者数は年々増えてきています。

反省点としては、状況に応じた支援内容の見直しや、校内での共有、関係機関との連携などの課題や校内の支援制度を整える必要性があると認識しております。

Q：教育と福祉の一層の連携推進について伺う。

A：学校と保健・医療、福祉、労働等の関係機関や事業所と密接に連携をしているところです。具体的には、就学前から学校生活の充実に向けた適切な支援を図るほか、医療機関や発達支援センター等と連携し、障がいのあるすべての子どもに対して、切れ目のない支援をおこなうため引き続き取り組んでまいります。

Q：特別支援学校高等部生徒の一般就労について伺う。

A：「しがしごと検定」を通じて、受検者の85%が就労し、生徒の進路選択に一定の効果ができています。また、障がいの者の法廷雇用率が引き上げられることを好機とし、「しがしごと応援団」の活用、「就職アイダー」による職場開拓等、就職率の向上に努めてまいります。

Q：医療的ケア児童生徒の通学に係る保護者支援事業に課題について伺う。

A：通学支援制度の年間利用上限回数を令和5年度に10回から12回に拡充しましたが依然として拡充を望む声もあります。一方で、医療的ケア児の通学に対応できる運送事業所や看護師の不足で予約が取れないという課題も認識しております。

Q：利用回数を引き上げるべきではないか伺う。

A：本事業を必要とされている方に対し、より手厚い支援が試行できないか、検討しているところです。保護者のみなさんの強い要望は私としても十分認識しております。予算の範囲内とはいうものの、その中で、できる限りどの程度までいけるかというのをしっかりと見定めて、今回回数よりも増やすということを考えているところです。

Q：医療的ケア児童生徒の通学に係る保護者支援事業の充実と法律施行について伺う。

A：他府県の事例を分析し、保護者の付き添いがなくても、安心安全に学べる環境を整備しているところです。また「滋賀県特別支援学校における医療的ケア協議会」を設置し、よりよい支援体制の確立を進めているところです。他府県の事例も十分に分析しながら、本県においてこういったことができるのか、持続可能でよりよい制度となるよう、今後の対応をしっかりと研究して参ります。



「滋賀県企業立地および先端技術研究開発の促進等による成長産業振興条例」

平成28年度から始まった地方創生の取り組みですが、これは人口や経済の東京一極集中を是正し、地方の人口現象に歯止めをかけ、地域を活性化させることです。

昭和40年代より滋賀県は恵まれた地理的条件を背景に、製造業を中心とした国内有数の『モノづくり県』として発展してきました。しかし近年は、産業用地の不足や地域間競争の激化、革新的技術の進展などにより、本県の経済は大きな転換期を迎えています。

こうした中、半導体をはじめとする成長産業は、関連企業の集積や雇用創出を通じて地域経済の活性化が期待されています。本県が有する研究機関の集積という強みを生かし、先端的な技術や研究開発を進めることで、既存企業も含めた産業競争力の向上につなげる必要があります。以上のことから、議員提案により『地方創生・公共交通対策特別委員会』において調査・研究と議論を重ね、このたび条例を制定することができました。

これをきっかけに、高市内閣が進めようとする『地域未来戦略』に結びつけて、滋賀の経済の活性化に努力してまいります。

■条例の主な柱■

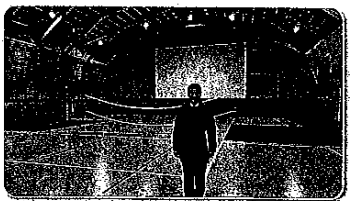
- ・企業立地の促進
(情報提供、相談体制の整備、土地利用の総合調整)
- ・研究開発の推進等(関係者の連携強化、研究環境の整備)
- ・人材の確保等(成長産業を担う人材の確保、養成および資質の向上の施策を講ずる)
- ・国との連携協力
(国との必要な情報の共有、人事交流、連携協力)
- ・財政上の措置
(施策を推進するため、必要な財政上の措置を講ずる)

秋田工業高等専門学校の視察

秋田高専では、函館高専・八戸高専・資源エネルギー庁などと連携し、法人化した事業体制の下で、主に再生エネルギー分野の技術人材の育成に取り組んでいます。今回の視察では、こうした取り組みの現状を調査しました。また、国際対応力を高める人材育成として、留学や語学学習、海外の高専(タイ・モンゴル)との連携も進められています。

滋賀県では、令和10年4月の高専開校(入試は2027年秋～冬頃を予定)に向けて準備を進めており、今回の視察を通じて、開校後の事業展開に向けた検討材料となりました。

新年度より、いよいよ本格的に建設工事も始まります。万全の体制で開校できるようにまた、滋賀県から優秀な人材が輩出できるよう見守りたいと思います。



「交通税」導入について

今年度、地方創生・公共交通特別委員会の委員長として「滋賀地域交通計画」について、検討してきました。その中で執行部の案には「新しい財源」について考えることが明記されています。

滋賀県が全国で初めて導入を検討している「交通税」は、地域公共交通(鉄道・バス)の維持・活性化を目的とした新しい地方税です。現時点(2026年2月)では、2028年度(令和10年)以降に導入が検討されています。公共交通の利用の有無に関わらず、県民や法人が広く負担し合うことで、地方鉄道やバス路線を将来にわたり安定的に維持するための財源を目指すものです。

公共交通を「利用者だけのもの」ではなく「地域全体で支える社会インフラ」と位置づける構想ですが、物価高対策として消費税減税が議論される中で新たな課税であることや、利用しない人も負担する公平性の問題など、慎重な検討が必要です。



2026 Spring

夢や希望の持てる未来のために

そこまで言って
イヤかい?

白井ゆきのり

県政報告会

4/25(土) 14:00~15:30 無料
受付:13:30~

キラリエ草津 大会議室

〒525-0032 草津市大路二丁目1番35号

定員:200名(入場無料・申込不要)

※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

※自由席ですので、なるべくお早めにお越しください。

令和7年度の取り組み

- ・成長産業振興条例について
- ・特別支援教育の推進計画について
- ・琵琶湖第三大橋の進捗について
- ・地域交通計画(交通税)について etc...

and
大好評!!
今回もやります!
活字にはできない
裏話付き...
SNS 拡散禁止

(別紙)

支出内訳書

経費	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・ <u>事務所費</u> ・事務費・人件費
----	--

整理番号	支出年月日	支出金額	摘要
k-501	R7. 4. 28	55,165円	事務所借上費 令和7年4月
k-511	R7. 5. 27	55,165円	事務所借上費 令和7年5月
k-522	R7. 6. 27	55,165円	事務所借上費 令和7年6月
k-531	R7. 7. 28	55,165円	事務所借上費 令和7年7月
k-543	R7. 8. 27	55,165円	事務所借上費 令和7年8月
k-555	R7. 9. 29	55,165円	事務所借上費 令和7年9月
k-566	R7. 10. 27	55,165円	事務所借上費 令和7年10月
k-575	R7. 11. 27	55,165円	事務所借上費 令和7年11月
k-588	R7. 12. 29	55,165円	事務所借上費 令和7年12月
k-596	R8. 1. 27	55,165円	事務所借上費 令和8年1月
k-609	R8. 2. 27	55,165円	事務所借上費 令和8年2月
k-620	R8. 3. 27	55,165円	事務所借上費 令和8年3月
計		661,980円	

- (注) 1 支出内訳書は、経費の種類ごとに作成してください。
2 経費ごとの合計額と収支報告書の当該使途項目の支出額と一致するようにして下さい。
3 整理番号の欄は、領収書等の添付様式(参考様式1)の整理番号と同じ番号として下さい。
4 証憑書類が「支払証明書」(参考様式2)の支出にあたっては、整理番号欄は「一」として下さい。
5 支出金額欄で、按分等により領収書等の額面の金額と政務活動費充当額が異なる場合は、政務活動費充当額を記入して下さい。

(参考様式1)

領収書等の添付様式

使途項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・ 事務所費 ・事務費・人件費																																																																								
整理番号	k-501、k-511、k-522、 k-531、k-543																																																																								
領収書その他の証拠書類の添付欄																																																																									
 k-501 <table border="1"> <thead> <tr> <th>日付</th> <th>記号</th> <th>摘要</th> <th>お支払金額</th> <th>お預り金額/利息</th> <th>引当金</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>07.04.28</td> <td>E</td> <td>クレジット</td> <td>110,330</td> <td></td> <td></td> <td>JC フォーサース</td> </tr> </tbody> </table>  k-511 <table border="1"> <thead> <tr> <th>日付</th> <th>記号</th> <th>摘要</th> <th>お支払金額</th> <th>お預り金額/利息</th> <th>引当金</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>07.05.27</td> <td>E</td> <td>クレジット</td> <td>110,330</td> <td></td> <td></td> <td>JC フォーサース</td> </tr> </tbody> </table> k-522 <table border="1"> <thead> <tr> <th>日付</th> <th>記号</th> <th>摘要</th> <th>お支払金額</th> <th>お預り金額/利息</th> <th>引当金</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>07.06.27</td> <td>E</td> <td>クレジット</td> <td>110,330</td> <td></td> <td></td> <td>JC フォーサース</td> </tr> </tbody> </table> k-531 <table border="1"> <thead> <tr> <th>日付</th> <th>記号</th> <th>摘要</th> <th>お支払金額</th> <th>お預り金額/利息</th> <th>引当金</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>07.07.28</td> <td>E</td> <td>クレジット</td> <td>110,330</td> <td></td> <td></td> <td>JC フォーサース</td> </tr> </tbody> </table> k-543 <table border="1"> <thead> <tr> <th>日付</th> <th>記号</th> <th>摘要</th> <th>お支払金額</th> <th>お預り金額/利息</th> <th>引当金</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>07.08.27</td> <td>E</td> <td>クレジット</td> <td>110,330</td> <td></td> <td></td> <td>JC フォーサース</td> </tr> </tbody> </table>				日付	記号	摘要	お支払金額	お預り金額/利息	引当金	備考	07.04.28	E	クレジット	110,330			JC フォーサース	日付	記号	摘要	お支払金額	お預り金額/利息	引当金	備考	07.05.27	E	クレジット	110,330			JC フォーサース	日付	記号	摘要	お支払金額	お預り金額/利息	引当金	備考	07.06.27	E	クレジット	110,330			JC フォーサース	日付	記号	摘要	お支払金額	お預り金額/利息	引当金	備考	07.07.28	E	クレジット	110,330			JC フォーサース	日付	記号	摘要	お支払金額	お預り金額/利息	引当金	備考	07.08.27	E	クレジット	110,330			JC フォーサース
日付	記号	摘要	お支払金額	お預り金額/利息	引当金	備考																																																																			
07.04.28	E	クレジット	110,330			JC フォーサース																																																																			
日付	記号	摘要	お支払金額	お預り金額/利息	引当金	備考																																																																			
07.05.27	E	クレジット	110,330			JC フォーサース																																																																			
日付	記号	摘要	お支払金額	お預り金額/利息	引当金	備考																																																																			
07.06.27	E	クレジット	110,330			JC フォーサース																																																																			
日付	記号	摘要	お支払金額	お預り金額/利息	引当金	備考																																																																			
07.07.28	E	クレジット	110,330			JC フォーサース																																																																			
日付	記号	摘要	お支払金額	お預り金額/利息	引当金	備考																																																																			
07.08.27	E	クレジット	110,330			JC フォーサース																																																																			
記号説明 A --- 現金入金 B --- 現金入金 C --- 現金入金 記号説明 E --- 現金入金 G, H, I --- 振替、手振、小切手入金 記号説明 J --- 振替、手振、小切手入金 K --- 振替、手振、小切手入金																																																																									
事業名、使途および内容等																																																																									
事務所借上料（令和7年4月～令和7年8月分） 支払い額 110,330円×5×1/2=275,825																																																																									
按分による支出の場合の記載事項	按分の率 1/2																																																																								
政務活動費として支出する額	275,825 円																																																																								

(注) 1 領収書等は、この様式に添付してください。

2 政務活動に伴う経費とそれ以外の活動に伴う経費との按分が必要な場合は、「按分による支出の場合の記載事項」の欄に、按分の率を記載してください。

3 添付した領収書等の金額のうち、政務活動費として支出する額を記載してください。

領収書等の添付様式

(注) 1 領収書等は、この様式に添付してください。

2 政務活動に伴う経費とそれ以外の活動に伴う経費との按分が必要な場合は、「按分による支出の場合の記載事項」の欄に、按分の率を記載してください。

3 添付した領収書等の金額のうち、政務活動費として支出する額を記載してください。

(参考様式1)

領収書等の添付様式

使途項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・ <u>事務所費</u> ・事務費・人件費																		
整理番号	k-596、k-609、k-620																		
領収書その他の証拠書類の添付欄																			
 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th>日付</th> <th>記号</th> <th>金額</th> <th>お振り金額/円</th> </tr> <tr> <td>08.01.27</td> <td>E クレジット</td> <td>110,330</td> <td>JC フォーシーズ</td> </tr> </table>  k-620 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>08.03.27</td> <td>E クレジット</td> <td>110,330</td> <td>JC フォーシーズ</td> </tr> </table> k-609 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>08.02.27</td> <td>E クレジット</td> <td>110,330</td> <td>JC フォーシーズ</td> </tr> </table>				日付	記号	金額	お振り金額/円	08.01.27	E クレジット	110,330	JC フォーシーズ	08.03.27	E クレジット	110,330	JC フォーシーズ	08.02.27	E クレジット	110,330	JC フォーシーズ
日付	記号	金額	お振り金額/円																
08.01.27	E クレジット	110,330	JC フォーシーズ																
08.03.27	E クレジット	110,330	JC フォーシーズ																
08.02.27	E クレジット	110,330	JC フォーシーズ																
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;"> 記号説明 A...現金入金 B...現金入金 C...現金入金 </td> <td style="width: 30%;"> 記号説明 D...現金入金 E...現金入金 F...現金入金 </td> <td style="width: 40%;"> 記号説明 G...現金入金 H...現金入金 I...現金入金 </td> </tr> </table>				記号説明 A...現金入金 B...現金入金 C...現金入金	記号説明 D...現金入金 E...現金入金 F...現金入金	記号説明 G...現金入金 H...現金入金 I...現金入金													
記号説明 A...現金入金 B...現金入金 C...現金入金	記号説明 D...現金入金 E...現金入金 F...現金入金	記号説明 G...現金入金 H...現金入金 I...現金入金																	
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;"> 事業名、使途および内容等 </td> <td colspan="3"> 事務所借上料（令和8年1月～令和8年3月分） 支払い額 110,330円×3×1/2=165,495円 </td> </tr> <tr> <td> 按分による支出の場合の記載事項 </td> <td colspan="3"> 按分の率 1/2 </td> </tr> <tr> <td> 政務活動費として支出する額 </td> <td colspan="3"> 165,495 円 </td> </tr> </table>				事業名、使途および内容等	事務所借上料（令和8年1月～令和8年3月分） 支払い額 110,330円×3×1/2=165,495円			按分による支出の場合の記載事項	按分の率 1/2			政務活動費として支出する額	165,495 円						
事業名、使途および内容等	事務所借上料（令和8年1月～令和8年3月分） 支払い額 110,330円×3×1/2=165,495円																		
按分による支出の場合の記載事項	按分の率 1/2																		
政務活動費として支出する額	165,495 円																		

(注) 1 領収書等は、この様式に添付してください。

2 政務活動に伴う経費とそれ以外の活動に伴う経費との按分が必要な場合は、「按分による支出の場合の記載事項」の欄に、按分の率を記載してください。

3 添付した領収書等の金額のうち、政務活動費として支出する額を記載してください。

(別紙)

支出内訳書

経費	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
----	---

整理番号	支出年月日	支出金額	摘要
k-504	R7. 5. 1	107,250円	人件費令和7年4月
k-518	R7. 6. 11、R7. 6. 12	100,425円	人件費令和7年5月
k-526	R7. 7. 4、R7. 7. 7	83,200円	人件費令和7年6月
k-534	R7. 8. 4	79,300円	人件費令和7年7月
k-547	R7. 9. 3、R7. 9. 4	63,700円	人件費令和7年8月
k-552	R7. 9. 24、R7. 9. 29	78,650円	人件費令和7年9月
k-567	R7. 10. 29、R7. 10. 30	73,125円	人件費令和7年10月
k-576	R7. 11. 28、R7. 12. 1	68,250円	人件費令和7年11月
k-585	R7. 12. 24、R7. 12. 25	97,600円	人件費令和7年12月
k-598	R8. 1. 28、R8. 1. 29	75,400円	人件費令和8年1月
k-612	R8. 3. 2	92,625円	人件費令和8年2月
k-623	R8. 3. 30	95,875円	人件費令和8年3月
計		1,015,300円	

- (注) 1 支出内訳書は、経費の種類ごとに作成してください。
2 経費ごとの合計額と収支報告書の当該使途項目の支出額と一致するようにして下さい。
3 整理番号の欄は、領収書等の添付様式(参考様式1)の整理番号と同じ番号として下さい。
4 証拠書類が「支払証明書」(参考様式2)の支出にあたっては、整理番号欄は「-」としてください。
5 支出金額欄で、按分等により領収書等の額面の金額と政務活動費充当額が異なる場合は、政務活動費充当額を記入してください。

(参考様式1)

領収書等の添付様式

使途項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
整理番号	k-504, k-518, k-526, k-534, k-547, k-552, k-567, k-576, k-585, k-598, k-612, k-623
領収書その他の証拠書類の添付欄	
k-504 領収書 白井ゆきのり後援会 様 ¥117,650- 但 4月分給与として 入金日 2025年 5月 1日 k-526 領収書 白井ゆきのり後援会 様 ¥48,750- 但 6月分給与 入金日 2025年 7月 4日 k-518 領収書 白井ゆきのり後援会 様 ¥116,700- 但 5月分給与として 入金日 2025年 6月 11日 k-534 領収書 白井ゆきのり後援会 様 ¥74,750- 但 7月分給与 入金日 2025年 8月 4日 k-504 領収書 白井ゆきのり後援会 様 ¥96,850- 但 4月分給与として 入金日 2025年 5月 1日 k-526 領収書 白井ゆきのり後援会 様 ¥117,650- 但 6月分給与 入金日 2025年 7月 7日 k-518 領収書 白井ゆきのり後援会 様 ¥85,150- 但 5月分給与として 入金日 2025年 6月 12日 k-534 領収書 白井ゆきのり後援会 様 ¥83,850- 但 7月分給与 入金日 2025年 8月 4日	
事業名、使途および内容等	
人件費（令和7年4月～令和8年3月分）	
按分による支出の場合の記載事項	按分の率 1/2
政務活動費として支出する額	1,015,300 円

(注) 1 領収書等は、この様式に添付してください。

2 政務活動に伴う経費とそれ以外の活動に伴う経費との按分が必要な場合は、「按分による支出の場合の記載事項」の欄に、按分の率を記載してください。

3 添付した領収書等の金額のうち、政務活動費として支出する額を記載してください。

k-547

領収書
白井ゆきのり後援会 様
¥49,400-
但 89分給与
入金日 2025年 9月 3日

領収書
白井ゆきのり後援会 様
¥78,000-
但 8月分給与
入金日 2025年 9月 4日

k-552

領収書
白井ゆきのり後援会 様
¥96,200-
但 9月分給与として
入金日 2025年 9月 25日

領収書
白井ゆきのり後援会 様
¥61,100-
但 9月分給与として
入金日 2025年 9月 29日

k-567

領収書
白井ゆきのり後援会 様
¥65,000-
但 10月分給与
入金日 2025年 10月 29日

領収書
白井ゆきのり後援会 様
¥81,250-
但 10月分給与
入金日 2025年 10月 30日

k-576

領収書
白井ゆきのり後援会 様
¥33,150-
但 11月分給与
入金日 2025年 11月 28日

領収書
白井ゆきのり後援会 様
¥103,350-
但 11月分給与
入金日 2025年 12月 1日

k-585

領収書
白井ゆきのり後援会 様
¥87,750-
但 12月分給与
入金日 2025年 12月 24日

領収書
白井ゆきのり後援会 様
¥107,250-
但 12月分給与
入金日 2025年 12月 25日

k-598

領収書
白井ゆきのり後援会 様
¥95,550-
但 1月分給与
入金日 2026年 1月 28日

領収書
白井ゆきのり後援会 様
¥55,250-
但 1月分給与として
入金日 2026年 1月 29日

k-612

領収書	
白井ゆきのり後援会 様	
	¥92,300-
但	2月分給与
入金日 2026年 3月 2日	
	

領収書	
白井ゆきのり後援会 様	
	¥92,950-
但	2月分給与
入金日 2026年 3月 2日	
	

k-623

領収書	
白井ゆきのり後援会 様	
	¥92,950
但	3月分給与
入金日 2026年 3月 30日	
	

領収書	
白井ゆきのり後援会 様	
	¥98,800-
但	3月分給与
入金日 2026年 3月 30日	
	